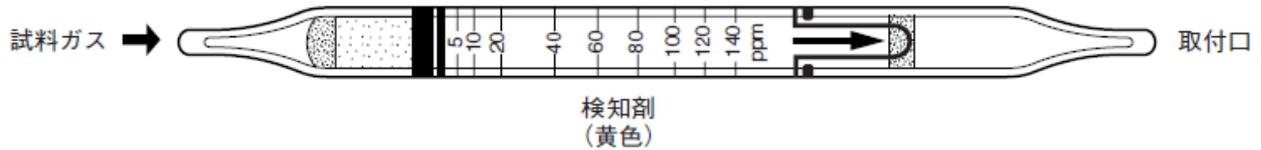


133SB

アセトアルデヒド



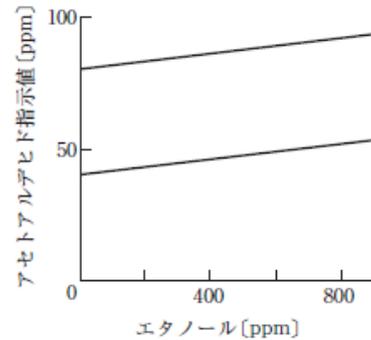
仕様

測定範囲	5～140ppm
試料採取量	100mL
測定時間	1分間
検知限度	2ppm
色の変化	黄色→桃色
反応原理	リン酸ヒドロキシルアミンと反応してリン酸が遊離し、指示薬が変色する。 $\text{CH}_3\text{CHO} + (\text{NH}_2\text{OH})_3 \cdot \text{H}_3\text{PO}_4 \rightarrow \text{H}_3\text{PO}_4 + \text{CH}_3\text{CH} = \text{NOH} + \text{H}_2\text{O}$
有効期限	2年(冷蔵庫保管, 0～10℃)
経年変化	変色層の境界が不明瞭になり、指示が高くなる。
使用温度範囲	0～40℃(温度の影響なし)
湿度の影響	相対湿度：0～80%で補正あり
校正方法	ガスクロマトグラフ法

他のガスの影響

妨害ガス	濃度 [ppm]	影響
アルデヒド類		指示が高くなる
ケトン類		〃
エタノール		〃

・エタノールが単独で存在した場合は影響しない。



付図1 エタノールの影響